

## 平成31年度（2019年度）事業計画書

一般財団法人 地球システム総合研究所

一般財団法人地球システム総合研究所は昭和18年（1943年）2月18日に設立された京都大学関連の公益的財団を引き継ぐ長い伝統を有する。当研究所は、その定款に「地球の科学ならびに工学に係わる複合的な情報を取得・解析し、総合的に解釈する地球システム科学・技術に関する基礎的研究を行い、もって人類繁栄の基になる資源・エネルギー開発、建設、地下水利用、防災や環境保全等への活用を図るとともに、研究成果の普及と専門技術者の育成を通して、地球の安定的有効利用と社会の持続的発展に寄与すること」を目的とすると定め、目的達成のために次に示す3つの事業を行うとしている。

- (1) 地球の科学ならびに工学に係わる複合的な情報の取得と解釈、地球システム科学・技術に関する基礎的・応用的研究
- (2) 研究成果の実用化と啓蒙・普及
- (3) 資源・エネルギー開発、建設、地下水利用、防災や環境保全等に関する研究・調査

当研究所は上記の3事業に関わって、資源・エネルギー開発、社会基盤整備、地下水、防災、環境保全などの分野に重点をおき、公益事業である「自主研究事業」と「研究会・講習会等の開催事業」を行い、加えて様々な委託者からの研究課題の解決を図るための「研究等受託事業」にも取り組んでいる。

得られた研究・調査活動の成果を通じて、当研究所はその成果を公表すると共に、技術指導、研究会、講演会等の開催を積極的に実施しており、これまで多くの有益な成果を挙げ、我が国の科学技術の発展に寄与するとともに学術的にも多くの貢献を果してきた。

上記の事業をさらに継続し発展させるため、平成31年度（2019年度）は、以下に示す事業計画のもとに活動を実施する。

### 1. 研究所の運営

当研究所は一般財団法人としての運営を行うために定款で定められた2回の通常理事会と1回の定時評議員会の開催を予定している。

### 2. 「自主研究事業」及び「研究会・講習会等の開催事業」

当研究所独自の課題について研究を行い、その成果を公表して科学技術の発展に寄与する自主研究事業に加え、研究成果の普及と有効利用を促進するために、研究会、講演会、セミナー等を開催する。

平成31年度は特別講演会を1回、講演会を3回、研究会を3回開催する予定である。また、国内において開催される国際シンポジウムの企画運営を支援する。

### 3. 「研究・調査及び技術指導の受託」

学会や産業界からの要請に応じて、関連科学技術に関する多くの課題の研究及び技術開発ならびに学術調査及び研究技術指導を積極的に実施し、我が国の関連科学技術の発展に寄与する。

また、ホームページ（<http://www.geosystem-research.com/>）を充実させ、当研究所の活動状況及び成果の周知及び普及に務める。

以上